

ピザ屋さん

年齢:6歳位～・8歳位～・10歳位～
 人数:2～5人
 時間:約10～20分
 セット内容:ピザカード 69枚
 オーダーカード 39枚
 アクションカード 10枚
 補助カード 1枚

新しいピザ屋スプリティッシュモではどんなピザでも注文を受けます。

注文通りのサイズ、注文通りのトッピングのピザを素早く作らなくてはなりません。

さあ注文通りに何枚ピザが作れるかな？

補助カード:ピザを使った分数の理解を補助してくれるカード



【易しいルール 6歳～】

丸いピザカードだけを使用します。まだ分数の概念や算数の表記を身につける前の子ども向けのルールです。

※ピザカードには難易度を示す白い点がついています。最初に白点1つのカードを選んでおくといいでしょう。徐々に点2つ、3つのカードを加えることで難易度の調整ができます。

ゲームのあらすじ

場にあるピザカードと同じ量になるように、手持ちのピザカードを使って組み合わせを考えます。1枚の丸いピザをたくさん集めることができた人勝ちです。

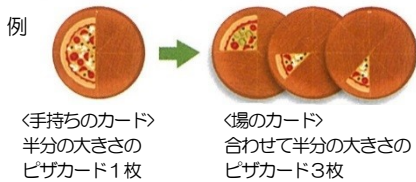
ゲームの準備

・場にピザカードを表向きにして4枚置き、プレイヤーにも4枚ずつ配り自分の前に表に向けて置きます
 (もし白点1つのカードだけでプレイするならば場のカードも配るカードも3枚にします)。
 残りのカードは山札にしてふせて場に置きます



ゲームの手順

- ① 一番年下の人から時計回りに進めます。
 自分の番がきたら手持ちのカードを使って、場にあるピザカードと同じ量のピザ(トッピングは自由)を作るにはどうすればいいかを考えます。
 必ず次のいずれかの通りに組み合わせなくてはなりません。
 - a. 手持ちカード1枚 と 場のカード2枚以上
 - b. 手持ちカード2枚以上 と 場のカード1枚
 (注意: 手持ちカード1枚 と 場のカード1枚の組み合わせはできません)



組み合わせた3枚と手持ち1枚の計4枚のカードをもらう事ができました。

- ② 自分の番の間、いくつでも組み合わせを作ることができます。
 集めたピザカードは自分の横に横にして置いておきます。
 作れなくなったら、場のカードも手持ちのカードもそれぞれ4枚になるよう山札から補充し、次のプレイヤーの番になります。
 もし作ることができなかった場合は、山札から1枚カードを取り手持ちに加えます。

ゲームの終了と勝者

誰もピザの組み合わせを作ることができなくなるか、補充する山札が無くなったらゲームは終了となります。
 そして集めたピザカードで1枚の丸いピザを何枚作ることができたかを数えます。ピザの枚数が一番多い人が勝ちです。



この場合だと、合計2枚と1/4枚のピザになります。

【もっと易しいルール】

手持ちのカードと場のカードを組み合わせで1枚のピザを作ると更にゲームは簡単になります。

【通常ルール 8歳～】

これはすでに分数や算数の表記を理解した人向けのゲームです。ピザカードの他にトッピングとピザの大きさが書かれているオーダーカードとアクションカードを使います。初めは白点1つの簡単なカードでプレイしてから、徐々に点2つ、3つのカードを加えていくといいでしょう。

ゲームのあらすじ

注文通りのピザをたくさん作ることができた人が勝ちです。

ゲームの準備

- ・オーダーカードとアクションカードをよく混ぜて、各プレイヤーに4枚ずつ配ります。
- ・残りのカードは山札にしてふせて場に置きます。
- ・ピザカードは約3等分の山にして表を向けて場に置きます。

ゲームの手順

① 一番年下の人から時計回りに進めます。
 自分の番がきたら手持ちのオーダーカードの条件(トッピングと大きさ)を満たすピザカードを場から探します。

1枚のオーダーカードで2枚以上のピザカードを(例2)、あるいは2枚以上のオーダーカードで1枚のピザカードを(例3) もらうこともできます。

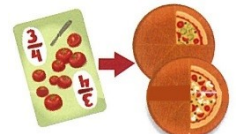
*ピザに、オーダーカードに描かれた食材が1つでものっていないはいけません。

例1 オーダーカード1枚とピザカード1枚

例2 オーダーカード1枚とピザカード2枚



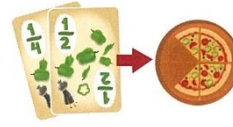
オーダーカード1枚・・・マッシュルームがのった3/4の大きさのピザ。この条件に合うピザがあればもらえる。
 ⇒ピザカード1枚・・・3/4



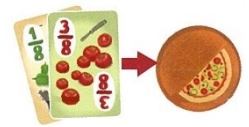
オーダーカード1枚・・・トマトがのった3/4の大きさのピザ。この条件に合うピザがあればもらえる。
 ⇒ピザカード2枚・・・1/2+1/4=3/4

例3 オーダーカード2枚とピザカード1枚

例4 オーダーカード2枚とピザカード1枚



オーダーカード2枚・・・パプリカがのった1/4と1/2の大きさのピザ。この条件に合うピザがあればもらえる。
 $1/4+1/2=3/4$
 ⇒ピザカード1枚・・・3/4



オーダーカード1枚・・・パプリカ1/8とトマト3/8の大きさのピザ。この条件に合うピザがあればもらえる。
 $1/8+3/8=1/2$
 ⇒ピザカード1枚・・・1/2

- ② 集めたピザカードは自分の横に横にして置いておき、オーダーカードは捨て札にします。手持ちのカードを使ってこれ以上ピザが取れなくなったら、手持ちのカードが4枚になるよう山札から補充し、次のプレイヤーの番になります。もし1枚もピザカードを取ることができなかった場合は、山札から1枚カードを取り手持ちに加えます。

アクションカード(紫色)について



・トッピングカード(6枚)
 自分の番の時に使う事ができます。カードに描かれた両方のトッピングがのっているピザカードを、表向きになっている3枚のピザカードの中から全てもらう事ができます。



・キャンセルカード(4枚)
 次のプレイヤーがカードを出す直前に出して順番を飛ばすことができます。このカードを出したプレイヤーは手持ちのカードが4枚になるよう山札から補充します。

- ③ ピザカードの山が無くなったら、他の2つの山からカードを移して3つの山にしてゲームを続けます。

ゲームの終了と勝者

誰もオーダーカード通りのピザを作ることができなくなるか、補充する山札が無くなったらゲームは終了となります。
 そして集めたピザカードで1枚の丸いピザを何枚作ることができたかを数えます。ピザの枚数が一番多い人が勝ちです。

【難しいルール 10歳～】

これは<通常ルール>と似ていますが、ゲームをよりダイナミックに面白くするためにルールを追加します。

ゲームのあらすじ

より複雑なオーダーのトッピングのピザをいつでも作ることができます。たくさん作ることができた人が勝ちです。

ゲームの準備

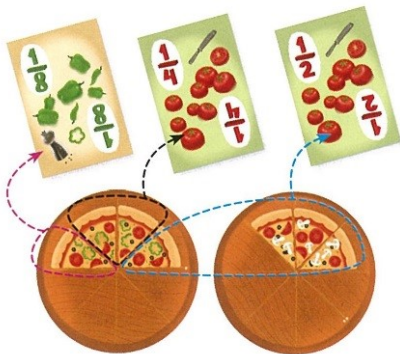
- オーダーカードとアクションカードをよく混ぜて、各プレイヤーに4枚ずつ配ります。
- 残りのカードは山札にしてふせて場に置きます。
- ピザカードは約3等分の山にして表を向けて場に置きます。

ゲームの手順は<通常ルール>と同じです。

<追加ルール>

1、複数のオーダーカードで複数のピザをもらうことができます。(例1)

例1



2、トッピングカードがいつでも使えます。

他のプレイヤーの手番が終わったかどうかに関係なく（中断させてもいい）、トッピングカードの条件に合うピザが場に出ている限りいつでも使うことができます。

割り込んだプレイヤーはそのまま自分の手番を続けピザカードを獲得し、左隣のプレイヤーの手番になります（中断させられたプレイヤーの手番には戻りません）。

3、プレイヤーの手元に残ったオーダーカードとアクションカードをペナルティとして計算します。(例2)

ゲーム終了後、完成させたピザの数の合計からオーダーカードに描かれている数を減点します。アクションカードは全てピザ1枚分とします。

例2

- 3枚のピザカードが手元にあります。合計すると1 1/2になります。



- 手元にピザ1/4切れのオーダーカードが1枚残りました。1 1/2から減点分1/4を差し引いた1 1/4が最終得点です。

$$1\frac{1}{2} - \frac{1}{4} = 1\frac{1}{4}$$

※この説明書は、ルールを理解しやすいように補足して訳しています。